

盛会のうちに終了! 来場者は25,000人!

今年の大雪像は 八十里越をイメージ

国道289号八十里越が今秋から来夏に開通を予定していることから、雪まつりを盛り上げるとともに、八十里越開通に向けての機運を高めるために、八十里越に架かる橋梁と山々を抜けるトンネルをイメージした大雪像が作成されました。

大雪像の前では記念撮影をする方も多く見られました。夜には、八十里越の歴史と

これからのイメージしたプロジェクションマッピングが投影され、来場者の心を惹きつけました。

晴天に恵まれた二日間

今回の雪まつりは、近年では稀な二日間とも晴天に恵まれる中での開催となり、オープンから多くの方が来場し、来場者数は約25,000人となりました。

国内からの来場者の他、外国人観光客の方も多く見られました。



只見ふるさとの雪まつり



只見つくし会、瞳の会、はぎの会、コーラスフルールの皆さんによる芸能発表ステージ



53回 只見ふるさとの雪まつり



53回 只見ふるさとの雪まつり



第53回 只見ふるさとの雪まつり

1日目は、鏡開きで開会のお祝いをした後、恒例となっている福もちまきが行われました。
開会式後には、梁取太々神楽が行われ、続いて町内の芸能団体による芸能発表が披露されました。他にも只見町建設業協会の協賛による「清水優哉（赤ベコくん）雪まつりスペシャルライブ」、芸人・ほいけんたのライブショーなどが会場を盛り上げました。



様々なジャンルの楽曲を演奏した赤ベコくんこと清水優哉さん



ほいけんたさんのライブでは会場に大きな笑いが巻き起こりました



多くの方の思いを打ち上げた1日目の祈願花火



ふるさと交流都市柏市との交流イベント



会場で行なわれた雪上宝探し



三条市グリーンパル(株)よりスノーダンプ、南会津町(同)SCOPより丸太の提供をいただき実施した丸太を運ぶ「レース289」



今年の厄男の皆さん



雪像前で記念撮影



只見町建設業協会によるEVバイクの試乗会



ブナりんと子どもたち



南郷トマトを使用したマトン焼きのタレ「只味(ただみ)」を会場で試食販売！現在インフォメーションセンターで数量限定販売中！

※只見駅周辺魅力化向上事業で開発。売上の一部を只見線維持管理費用に寄附予定



子どもたちも参加したあつけらかんマジックショー



子どもたちや雪むすめ、フナりんも踊った只見の空



2日目の芸能発表では、伝統の小林早乙女から始まり、大倉八木節、只見音研が会場を盛り上げました



只見町出身のシンガーソングライター大竹涼華さんが歌声を響かせました



毎年恒例の雪玉ストラックアウトには多くの方が参加しました

2日目は、あつけらかんのマジックショーで幕を開け、続けて子どもたちが「只見の空」を踊りました。また、郷土芸能発表や大竹涼華さんのライブなどが来場者を楽しませました。また町民有志発表も行われ、ステージは盛り上がりを見せました。辺りが薄暗くなるころには、天領只見仙嶽太鼓の演奏が、雪まつりのフィナーレに向けて会場を盛り上げました。



ステージ前に人だかりを作った「元只見中」、「ただすと」、「MIYUA」の3団体

大雪像・入場門作成にご尽力いただきありがとうございました！



第53回 只見ふるさとの雪まつり

大雪像は株式会社大吉興建が作成しました



クライマックスに向けて太鼓の音色と舞で盛り上げた天領只見仙嶽太鼓



入場門は電源開発株式会社が作成しました



お客さんで賑わうゆきんこ市



雪の遊び場で遊ぶ子どもたち